

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市学校給食会補助金	開始 年 度	昭和58年度
----------------	-------------	-----------	--------

団 体 名	函館市学校給食会
-------	----------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則
-------------------------	--------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	市立小・中学校において安全・安心な学校給食を提供するため、学校給食用物資の調達・供給などを行っている。
目 的	(目 的) 函館市学校給食会による学校給食用物資の共同購入代行により、各学校における給食事務の軽減、良質で安価な物資の調達を図り、函館市の学校給食の同一水準での実施とその充実を図る。
・ 効 果	(効 果) 各学校において給食費の範囲内で良質かつ安価な食材を確保し、年間を通じて安全かつ安定的な学校給食の提供を図ることができる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収 入	23	17,157				21	90	17,268
	24	16,772				31	103	16,906
	25	16,827				54	88	16,969
	26	15,976				62	93	16,131
	27	13,603				75	184	13,862
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	雑費	
23		14,504	2,169			564		17,237
24		14,448	1,851			553		16,852
25		14,402	1,948			557		16,907
26		13,086	2,484			488		16,058
27		10,451	3,003			229		13,683

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市学校給食会補助金
----------------	-------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学校給食会が行っている「学校給食用物資の共同購入事務」は、本市の学校給食実施上、必要不可欠な業務であり、学校の設置者である市もしくは学校給食会が行わなければならない業務であることから、非常に公益性の高いものとなっている。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	補助を廃止した場合、給食物資の調達に大きな支障がある。市が直轄で物資の調達を実施することになれば、人員配置を含め人件費が大幅に嵩むこととなる。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	道教委から「学校給食会が営利行為を行える等法律で規定された団体でないで、会の運営費は補助金で措置するのが望ましい」との見解が示されており、これに沿った運営をしている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現状においては、学校給食会を活用することが最も合理的な手法である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	積算基準は定めていないが、運営費は過去の実績と翌年の必要額を精査して積算している。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	会の運営(人件費、運営費)に対する補助金であり、他の運営財源を持たないことから、必要な事業運営経費を全額補助している。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	翌年度当初の経費支出のために、必要最低限の繰越金が必要である。
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	道教委から「学校給食会が営利行為を行える等法律で規定された団体でないで、会の運営費は補助金で措置するのが望ましい」との見解が示され、これに沿った運営をしていることから、自主財源を確保していない。
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館市学校給食会補助金
----------------	-------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等) 実績報告により, 事業内容が補助の目的・趣旨に合致しているかどうか確認し, 効果を測定する。
(達成状況) 給食費の範囲内で良質かつ安価な食材の確保, 年間を通じた安全かつ安定的な学校給食の提供を図ることが出来ている。

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



(評価) 十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	(理由)
---	------

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) 学校給食会の法人化の検討を深め, 委託料や負担金としての支出など今後のあり方を検討する。 (見直しの時期) 平成30年度を予定
(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)

○終期の設定

終期設定 平成30年度	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定) 平成30年度
----------------	---	------------------------